

67

2017/12

# 青い空

発行所 東京司法書士政治連盟

〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町4番37号  
☎(03)3353-9146 <http://tokyo-seiren.jp>

題字 大竹由美子

## 会長対談 本会と政治連盟の連携

2



東京司法書士会会長

野中政志

東京司法書士政治連盟会長

大竹由美子

### 大会報告

## 第48回定時大会

——協働・開拓・発展——



東京司法書士政治連盟副会長 高田恭秀 9

平成30年度予算要望

8

新役員紹介

16

### ◆幹事長はこう動いた！ 第29回

東京司法書士政治連盟

幹事長 鎌田 克一 18

活動日誌 19

## 会長対談

# 本会と政治連盟の連携



東京司法書士会会長 野中政志

東京司法書士政治連盟会長 大竹由美子

**【大竹】** 野中会長、本日は、ご多忙の中、ありがとうございます。

**【野中】** とんでもないです。

**【大竹】** 会長通信を拝見いたしまして、会長のめざす方向、現在の取組み、これからの方向性が伝わってきたのですが、まず、これを始めた思いはどのようなところにあるのでしょうか。

**【野中】** そうですね。私は、東京司法書士会（以下、「本会」という）の役員を、理事から副会長まで12年やってきましたので、役員や会長というものを身近に感じてきたのですが、会員にしてみれば、本会からの文書で名前を見る人とか、会合の挨拶で見る人という感じなのかなと思ったとき

に、自分の言葉で自分の文章で、直接会員に読んでもらう「私信」のようなものを出したほうが、身近に感じてもらえるし、本会の役員がこのようなことを考えて一生懸命やっているのだなということもわかってもらえるかなと思ひまして、ある日、ふと思いついて、会長通信を出してみました。

**【大竹】** 執務の相談を受けることができるということが、とても評判がよいと聞いております。

**【野中】** そうですね。これも自分が役員をしてみましたから、困ったときは他の役員に気楽に聞けたわけですが、そうでなかったら誰に聞けるのか、たとえば、新人研修や同期で仲良しがいれば

聞けるのでしょうか、それはやはり同期の意見だし、そうすると経験を積んだ、あるいは会務のことを知った人がきちんと答える場というのが、実はないな、と思います。支部長も必ずしも会務に精通しているとまではいえないでしょうし、会員がしかるべき立場の人に直接質問できる場を設けたところ、大変好評を博しています。

**【大竹】** ありがとうございます。本会を身近に感じてほしいという思いは、東京司法書士政治連盟（以下、「政連」という）も同様です。野中会長が政連の大会に参加するよう、理事・支部長に声をかけてくださって、前回大会にはこれまでにない、とても多くの方に参加いただけたのは本当にありがたいことだと思います。

本日の対談のメインになるのですが、私たち政連がどのようにしてその役割を伝えていくか、本会との関係で何を期待してもらえるか、政連の活動を抽象的でなく具体的に伝えていく、実際の私たちの動きで伝える、本会と連携した活動を、たとえば、空き家対策、それに関連して相続登記推進関連要望である除住民票等の確保や保存期間の延長、また、長年の懸案だった司法書士法改正などに、本会といっしょに取り組んでいきたいなど、政連の意義や実際の活動を多くの会員に伝えたいと思います。やっぱりそのためには本会の会長が伝えてくださるのは非常に大きいです。

——政連は本会ができない政治活動をするために、本会が創ったものであって、本会のためにあるものであって、本会と一体なのだということを、一人ひとりの会員に知ってもらうこと(野中)

**【野中】** 大竹会長には釈迦に説法ですが、以前から思っていたのが、会員には、「本会とは別に政連という組織があって、別なことをやっている別の団体だ」「本会の会費は強制会だから支払うけれど……」という感覚があるのではないかと思います。その点は、私も政連活動についての文書に書かせていただきましたが、政連は本会ができない政治活動をするために、本会が創ったものであって、本会のためにあるものであって、本会と一体なのだということを、一人ひとりの会員に知

ってもらおうというのがまず第一点で、次になぜ本会が政連を創ったのかという理由に思いを馳せてもらい、そうすると本会ができない政治活動をしてもらうために創ったのであるから、政連は本会の一部である、一体であるというところを、本会の役員も政連の役員も常々発信していかないといけないと思います。

**【大竹】** ありがとうございます。本会の空き家問題対策委員会の委員長を務めていて、政連の活躍の場所を一つ与えていただいたと思っています。私は、日頃、政連活動として自治体の議会に対して空き家対策の予算をつけることや協議会（空家等対策の推進に関する特別措置法7条）の設置を要望して、そこに司法書士を参画させてもらいたい、相談窓口をつくってもらいたいということを伝える活動に取り組んでいますが、本会の委員長を務める中で、政連の必要性をあらためて感じているところです。相続登記未了・所有者不明土地問題も同様ですが。

**【野中】** そうですね。政連の活動を会員に理解してもらおうという点で話をすると、この空き家問題や相続登記未了・所有者不明土地問題というのは非常にわかりやすい、よいタイミングの論点であって、政連が国土交通省に司法書士の話をしたら、「空家等に関する施策を総合的かつ計画的に実施するための基本的な指針」（以下、「基本方針」という）に「司法書士」という文言が入るようになったという成果も出ました。

**【大竹】** ありがとうございます。この経緯としては、野中会長が政連の副会長をされていた頃に相談をさせていただいたと記憶しています。当時は本会も日本司法書士会連合会（以下、「連合会」という）もまだこの問題に取り組んでいなかったところ、私が、「青い空」60号（平成26年7月発行）に書いた「空き家問題対策と司法書士の社会貢献」という巻頭言が、町田市の小倉將信衆議院議員の目にとまったというか、そこに働きかけたのですが、同年11月に国土交通省住宅局住宅政策課との意見交換の機会を得まして、その後、平成27年2月に基本方針が出ましたので、タイミング



として間に合ったというところですね。この意見交換の機会を活かしたことで、自治体の協議会への参画につながっています。

また、政連は本会と共に50余りの自治体を訪問して司法書士の職能を説明していますが、職員の多くは司法書士に何を依頼できるかご存じでない方も多いため、司法書士の広報としてもよい機会です。

**【野中】** そうですよ。この空き家問題や相続登記未了・所有者不明土地問題に対しては、政連の活動がビビッドに表に顕れたので、会員、支部長、本会の役員が、「政連が活動すると具体的に結果が目に見えて出るのだ」と再認識している時期です。政連の活動を知ってもらうには非常によいタイミングであるし、これらの問題に具体的な解決策を提案していくという観点からも非常に効果が出ていると思います。

**【大竹】** 本会といっしょにというか、本会の中で取り組んでいるので、支部長と連携ができたり、本会の役員といっしょに仕事ができたとしたこと

が大きな成果、シナジー効果になったのではないかと思います。

**【野中】** 大竹会長が空き家問題対策委員会の委員長を務めていることも大きいと思います。

——この間ずっと、除住民票等の確保等の件を議員にお願いをされていて、そこでひょこっと、法定相続情報証明制度で職務上請求書が使えないのはどのような理由なのでしょうかと（大竹）

——普段から首長や議員と付き合いがないと、そのようなことは起こり得ないだろうな、と（野中）

——都議会議員選挙の際に、支部長がすごく協力してくださった（大竹）

**【大竹】** 相続登記推進は国家プロジェクトとして「骨太の方針」に入っていますので、法務省としてもやらねばならない。50年以上登記されていない土地についての所有者調査を司法書士に依頼することを検討しているという情報を議員からいただいたとき、法定相続情報証明について職務上請求書が使えないという情報を入手したばかりの頃でしたから、その所有者調査には職務上請求書が使えるのか、と議員に質問しました。新制度の件も本会が率先して動いていたし、担い手の司法書士が使いやすくすべきと思いました。

それは選挙のときに交流した成果かなと思います。除住民票等の重要性に関しては竹谷とし子議員に勉強会で懇々とお伝えするなど、この間ずっと、除住民票等の確保等の件を議員にお願いをされていて、そこでひょこっと、法定相続情報証明制度で職務上請求書が使えないのはどのような理由なのでしょうかと。

**【野中】** 政連が、普段、首長や議員と付き合いの中で、ひよんなことから質問が出たり、要望が出たりして、物事が一気にぐっと動いていく、というところが、やはり政連の大事な役割というか、ポイントであって、普段から首長や議員と付き合いがないと、そのようなことは起こり得ないだろうな、ということが、今回またはっきりしたと思います。

**【大竹】** 空き家の所有者調査において、職務上請

求書が使えると口頭では説明されているが、紙ベースで法務省からはっきり出てないということで自治体では止まっていたところが、一気に動いたというところでしょうか。

**【野中】** そうですね。

**【大竹】** これは、本年7月の都議会議員選挙の際に、支部長がすごく協力してくださった成果です。政連役員が支部に働きかけて、一軒一軒事務所をまわっていくための段取りを整えて、支部長も同行していただきました。

**【野中】** 本会会員が政連のことを知るきっかけとして、先の都議会議員選挙があり、そのときに多くの支部長から理解や協力を得られたことが、ひいては支部長や支部会員に政連の活動が伝わるきっかけとなったのかなと思います。

**【大竹】** そうですね。それもまさに、野中会長が「支部長会メールにそういったものを出されたらどうですか」と水を向けてくださったおかげです。どうしても政連には全支部に役員がいるわけではないので、その働きかけをしていただいて本当にありがとうございました。

**【野中】** やはり、国民、立法、行政をつなぐのが議員であって、都議会議員については都議会議員選挙のときに、国会議員については国政選挙のときに政連が活躍することが、議員にとっても会員にとっても、政連を理解してもらうよいきっかけになるとあらためて思います。

**【大竹】** ありがとうございます。選挙というと、ちょっとこうみんな引くかもしれないですが、選挙のときというのは、たとえば、都議会議員選挙であれば、国会議員や区議会議員も応援に来ますので、いろいろな人と接触がしやすい場、各層の議員と接触がしやすい機会であると思います。

また、国政選挙においては、今までは地域から要望がある候補を推薦していたのですが、今後は地区推薦だけではなく、情報交換していきたいことに関心ある議員など、野中会長がおっしゃったとおり、なるべく多くのこれぞという議員を推薦していこうと思います。たとえば、情報関係のスペシャリストの議員で、ブロックチェーンや戦略



特区など規制改革の問題に取り組んでいる議員に、法務局や登記簿の将来についての不安を申し上げましたら、「いや、守りに入らないでほしい」とおっしゃるので、「今後どういった方向に動いていくのか、情報を教えていただければ、司法書士がどんな形で活動していくことができるか、そういった情報の収集をさせていただきたい」と申し上げました。このような今後の登記の中長期的なあり方に関しては、連合会も日本司法書士政治連盟もまだ情報収集の段階で、情報分析まではいってないと思うのですが、そのようなことに詳しい議員にも推薦状を出したいと思っています。

**【野中】** 国会議員というのは、特別な情報を先に仕入れることが多いですから、議員から情報をもろうというのは、政連の大きな役割の一つだと思います。推薦については、これまでは各支部や各地区から推薦してほしいという要望のある候補を政連が推薦していたのが、今後は司法書士制度についてあるいは将来について見込みのある候補を政連から推薦するような方向でもっていく、という

ことを考えているということですね。地元から、支部から、地区から要望のある候補はもちろん大切ですが、それだけではなくて政連のほうからアプローチすることも、新たな試みとしてよろしいかなと思いますね。

**【大竹】** 大切かどうかは、国会議員もステップアップ、バージョンアップする議員と、あまりしなくて……3年前はこんなことを言っていたが、今はこのようなことに取り組んでいるのだという議員もいらっしゃいますので、その点はウォッチングして、アプローチをしていきたいということですね。

**【野中】** なるほど。選挙の結果によって、国会や都議会は政党や会派の力関係が変わったりするわけですが、どのような場合にも政連としては対応できるように気配りをしていることは大変心強く思います。いわゆる政党や会派に偏らない政治活動を行っているということも会員に知ってもらいたいな、と本会の会長としては思う次第です。

**【大竹】** ありがとうございます。やはり関心の高いところでは、土地制度に関して、水面下でいろいろな動きがあるように聞いています。

**【野中】** どうやら、相続登記促進については、これはやはり立法措置になるのではないのでしょうか。その立法の内容がどのようになるのかはまだわかりませんが、現状のままではより一層未登記が進んでいくでしょう。立法措置ということになると、やはりまた政連の出番ということで、司法書士や国民の意見を政治家に、立法者に伝えていくという役目も出てくると思っています。

そういえば、法務省が連合会と日本弁護士連合



会に対して、財産管理人の確保について協力を要請する文書を出しました。いわゆる規則31条業務がある司法書士と弁護士だけに、将来の財産管理人の確保について法務省が協力を求めてきたということは初めてなので非常に重大なことと思います。これは法務省の期待を感じさせるもので、この機会を有効に活用して、国民や司法書士のためになるようにしなければなりませんね。

**【大竹】** 現在、三多摩支会では、不在者財産管理人と相続財産管理人の研修を受けた人のリストをつくるという動きがあるようですよね。

**【野中】** 本会も、まずは年次制研修・単位制研修の受講の有無を公開することから始めて、その先には財産管理人の研修を受けていますよ、ということを一様に公開する方向にならざるを得ないかなと考えていて、準備をしております。次の総会で、年次制研修・単位制研修の受講の有無を公開する規則改正を上程するものと思います。

——司法書士は、法律で決まっているからそれを確実に履行していくという感覚が強いですと思いますが、その法律をつくっている、変えているのは議員であり、可能も不可能も、我々の業務範囲も、すべて法律で決まってしまうのだということは理解してもらいたいと常々思っています（野中）

——できれば前支部長や副支部長にもぜひ政連の総務に入っていて、全支部に政連の役員がいるということになるように、これから働きかけていきたいと思っています（大竹）

**【大竹】** 政連が実務に直結したことに取り組んでいると伝えることも大事なのかなと思います。司法書士法改正も重要ですが、政連の活動の成果として、実務に関連してくるというの必要なかなと思います。実務感覚といえましょうか。

**【野中】** 政連の活動によって、法定相続情報証明のみのために職務上請求ができるようになりましたし、公共事業や空き家の問題の相続人調査でも職務上請求が使えるようになったわけで、これは政連の活動が司法書士業務に物の見事に影響を与えた例の一つですね。

**【大竹】** わかりやすいかもしれないですね。

**【野中】** 司法書士は、法律で決まっているからそれを確実に履行していくという感覚が強いと思いますが、その法律をつくっている、変えているのは議員であり、可能も不可能も、我々の業務範囲も、すべて法律で決まってしまうのだということは理解してもらいたいと常々思っています。

**【大竹】** ありがとうございます。それから、選挙の機会をとらえて議員と交流するときには、ある程度人数がいてほしいというのもあり、支部の協力が不可欠でもありますし、支部にもどんどん政連の必要性を伝えていく必要があるのですが。

**【野中】** そうですね。やはり議員としては、一人しか来ない団体よりも二人来る団体、二人来る団体よりも四人来る団体に目が向くし、関心も高いでしょうし、その団体の発言に、より気を遣うのは当然のことだと思うので、人を出すということは絶対に必要なことだと思っています。

**【大竹】** ですから、できれば前支部長や副支部長にもぜひ政連の総務に入っていていただいて、全支部に政連の役員がいるということになるように、これから働きかけていきたいと思っています。

**【野中】** そうですね。支部長会とは別に、支部長や副支部長に集まってもらって、政連の活動について理解してもらおう場というのは今まで設けていなかったですね。

**【大竹】** そうですね。これまでは支部長会にて、傍聴者の立場で、選挙の協力の話をさせていただくだけでも少し気が引けました。

**【野中】** 支部長会やはり支部長が主役でするので、そこでは政連は挨拶や報告をするということになりますが、政連の活動を理解してもらうための場をつくって、まずは支部長・副支部長に理解してもらおうことが、一人ひとりの会員に理解してもらうことにつながるかもしれませんね。

**【大竹】** 支部長を経験すると、支部や会務の流れがわかってきますから、前支部長にも協力してもらいたいと思います。

**【野中】** そうですね。現支部長・副支部長のみならず、支部長経験者に集まってもらって、そのような説明会をすることも大切かもしれません。

——政連には活動してもらわないといけないのですが、その基になるのはやはり政連会費であるわけで、毎月1000円ですので、毎月昼食代1回分を制度のための保険料だと思って、会員から理解や協力を得られればと思います（野中）

——政治活動をしていると、街頭演説などひょんなところで、地元の議員だけではなく法務大臣などと活動することもできて、司法書士がこれだけいっしょに取り組んでくれているのだと感じていただけると、いろいろな意味で広がっていくと思います（大竹）

**【大竹】** やっぱり、広報などにおいて、会費の納入につながるような明確でわかりやすい成果というものを伝えるにはどのようにしたらよいかということもあります。

**【野中】** 普段から、「青い空」や関連団体長としての文書をスーパーネットにあげていく、というのも方法かもしれませんし、支部長の会合や関連団体の会合の機会を使っていくというのも方法です。本会と政連の間もそうですが、支部と政連の間の距離を詰めるということが、議員推薦の面でもそうですし、政連活動を支部役員に知ってもらうという面でも非常に有効と感じます。

**【大竹】** 今、空き家対策でも本会と共に取り組んでいますので、いっしょに仕事をするとうまくなるのかもしれないですね。

**【野中】** やはり支部が、行政や議会やいろいろなところに働きかけをする場に、政連が共にいるということ、いっしょに活動するというのが、理解が進む一番のきっかけだと思いますね。

先日、支部長会で、各種選挙において候補者と接触がある場合には必ず政連に知らせてくださいと伝えました。政治活動の窓口は政連なのだというのが一点と、政連が何をしているか、つまり、候補者に推薦状を出して支援活動をしていて、候補者はそれをありがたく感じるのだということをお話しました。このことを知らない会員はたくさんいると思うのです。候補者は、政連の推薦状を事務所に貼って選挙活動に臨んでいるということをお伝えしました。

【大竹】 支部長からも、推薦依頼について、ぜひ政連に相談してもらいたいです。

【野中】 自身の支部の近隣あるいは区内だけしか動けないということでもよいですから、総務になってもらいたいですね。自身の区の国会議員、都議会議員、区議会議員について動いてもらえればよいですから、全地区・全支部から総務を出してもらいたい。政連は予算も人手も余裕がないので、ぜひ総務に立候補してもらいたいなど、会長としても思っている次第です。

【大竹】 ありがとうございます。総務としてその地区にいて、その選挙区に選挙権のある人が来てくれると議員としては非常にうれしいのです。

【野中】 政連には活動してもらわないといけませんが、その基になるのはやはり政連会費であ

るわけで、毎月1000円ですので、毎月昼食代1回分を制度のための保険料だと思って、会員から理解や協力を得られればと思います。

【大竹】 政治活動をしていると、街頭演説などひょんなところで、地元の議員だけではなく法務大臣などと活動することもできて、司法書士がこれだけいっしょに取り組んでくれているのだと感じていただけると、いろいろな意味で広がっていくと思います。

【野中】 私も自宅が東京1区ですから、東京1区の議員には、有権者としても頻りに連絡をとるように心がけています。

【大竹】 本日はありがとうございました。

【野中】 ありがとうございました。

(平成29年10月4日収録)

## 平成30年度予算要望

東京司法書士政治連盟（以下、「当政治連盟」という）は平成29年11月10日(金)、自由民主党本部において、自由民主党東京支部連合会（以下、「自民党都連」という）への平成30年度予算要望を行った。当日は、当政治連盟のほか、東京司法書士会（以下、「東京会」という）から小林慎副会長、公益社団法人東京公共嘱託登記司法書士協会から大槻益弘理事長、公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート東京支部から芳賀敏春支部長、東京青年司法書士協議会から中村圭吾副会長が参加した。なお、当政治連盟からは、大竹由美子会長、鎌田克一幹事長、近藤徹副幹事長、金子浩之副幹事長が参加した。

今年度の予算要望の概要は次の6項目である。

【要望1】 除住民票等の廃棄中止及び保存期間伸長（空き家・所有者不明土地対策）

【要望2】 空き家対策・所有者不明土地対策における司法書士の活用

【要望3】 成年後見制度における権利擁護体制にかかわる財源の確保

【要望4】 成年後見制度に基づき地方自治体が設ける諸組織における専門職の活用

【要望5】 LGBTへの理解

【要望6】 生活保護制度における資力回復後の返還額決定の運用柔軟化

はじめに、自民党都連を代表して井上信治政調会長、続いて東京会以下、関連団体を代表して大竹当政治連盟会長の挨拶の後、要望事項説明を各団体から行った。短い時間ではあったが、特に除住民票等については、出席されていた小倉將信総務大臣政務官と活発な意見交換ができるなど、要望を十二分に伝えることができた。なお、今年度の予算要望は、都議会各会派、各区・市議会各会派に対しても同様の要望を行っており、詳細については、当政治連盟ホームページを参考にされたい。



大会報告

# 第48回定時大会

協働・開拓・発展



平成29年8月25日 於・日司連ホール

東京司法書士政治連盟副会長 高田 恭 秀

平成29年8月25日(金)、新宿区の日司連ホールにおいて、東京司法書士政治連盟（以下、「当政治連盟」という）の第48回定時大会が開催された。

## ■開 会

午後4時55分、来賓が入場し司会者である小山倫子副幹事長が挨拶をし、物故会員に対する黙祷の後、立川健豊副会長より、開会の辞が述べられた。続いて大竹由美子会長より、各来賓の大会参加への御礼、そしてこの1年を振り返っての当政治連盟の活動の成果が述べられ、大会は進行した。

## ■来賓挨拶

本定時大会に出席された多数の来賓、国会議員、都議会議員より祝辞を頂戴した（平成29年8月25日現在）。

### 国会議員挨拶（挨拶された順）

公明党	衆議院議員	高木美智代様
公明党	参議院議員	山口那津男様
自民党	衆議院議員	小倉 将信様
自民党	衆議院議員	松本 文明様
公明党	参議院議員	竹谷とし子様

民進党	衆議院議員	菅 直人様
民進党	参議院議員	小川 敏夫様
共産党	参議院議員	小池 晃様
民進党	衆議院議員	松原 仁様

### 東京都知事挨拶

東京都知事	小池百合子様
-------	--------

### 都議会議員挨拶（挨拶された順）

都民ファーストの会代表	荒木ちはる様
都議会公明党団長	中嶋 義雄様
都議会民進党幹事長	中村ひろし様

### 司法書士会来賓挨拶（挨拶された順）

東京司法書士会会長	野中 政志様
日本司法書士政治連盟会長	芝 将宏様
関東ブロック司法書士政治連盟会長	大野 豊様

その後、司会者から出席された国会議員秘書、関連土業政治団体、東京司法書士会関連団体およびその代表者、各单位政治連盟の出席者の方々の紹介に続き、当政治連盟名誉会長、相談役、参与の紹介があった。引き続き、司会者より今川嘉典

## ご来賓の方々



野中 政志  
東京司法書士会会長



芝 将宏  
日本司法書士政治連盟  
会長



大野 豊  
関東ブロック司法書士  
政治連盟会長



小池百合子  
東京都知事

(以下、挨拶された順)



高木美智代  
衆議院議員



菅 直人  
衆議院議員



山口那津男  
参議院議員



小川 敏夫  
参議院議員



小倉 将信  
衆議院議員



小池 晃  
参議院議員



松本 文明  
衆議院議員



松原 仁  
衆議院議員



竹谷とし子  
参議院議員



荒木ちはる  
都議会議員



中村ひろし  
都議会議員



中嶋 義雄  
都議会議員

日本司法書士会連合会会長のメッセージが読み上げられ、その後、祝辞を朗読、来賓の退場によりセレモニーは滞りなく終了した。

### ■平成28年度経過報告

羽生明彦幹事長より、空き家問題・所有者不明土地問題への取組み、都議会および都連に対する政策予算要望等、平成28年度の活動成果と会費納入率の向上、顧問および議連所属議員とのかかわりについて報告がなされた。

### ■議長選出

引き続き、司会者より、議案審議につき議長選出方法を議場に諮ったところ、議場より「司会者一任」の声があり、司会者において八王子支部の飯田春雄会員を指名し、議場に了承を求めたところ、拍手をもって承認された。

議長は就任挨拶に引き続き、副議長を選任したい旨を述べ、練馬支部の相馬恵会員を副議長に選

任した。会期・会議時間を本日1日限り、会議時間午後8時までと決定した後、議事録署名人として、千代田支部の小林慎会員、多摩支部の相田浩和会員が指名され承認された後、議事の審議に入った。

副議長より、本総会の出席者は83名との報告がなされ、議長は当政治連盟規約に定足数の定めがないので、本総会は適法に成立した旨を宣言した。

### ◆第1号議案◆平成28年度決算及び監査報告承認の件

鎌田克一副会長より、平成28年度決算報告書・財産目録（平成28年5月1日～平成29年4月30日）に関し報告があった。

収入の部においては、会費収入が昨年より56万円増の1140万円となりわずかではあるが、納入率が増したとの報告がなされた。支出については、引き続き日本司法書士政治連盟（以下、「日司政連」という）への寄付金が滞っている厳しい





状況になっている等の説明がなされた。

この後、尾畑浩監事、亀田二郎監事より会計監査を実施し、帳簿、領収書等を調査した結果、いずれも正確かつ適正に処理されていた旨報告がなされた。

ここで、議長は議案の質疑応答に入った。

[質問]———山北会員（中央支部）

決算書では収入が1300万円程度で、支出が2000万円。700万円はどうしたんですか。

[回答]———鎌田副会長

これは、日司政連への寄付金が滞納していることが原因です。本来、日司政連へ支払わなければならない金額は1176万円ですが、実際支払ったのは400万円くらいです。非常にわかりづらくなっています。決算上こう記載せざるを得ないことをご容赦ください。

ここで、議長は第1号議案につき採決を議場に諮ったところ、賛成多数で承認可決された。

**◆第2号議案◆平成29年度運動方針、組織・事業活動方針決定の件**

**◆第3号議案◆平成29年度予算承認の件**

議長より、第2号議案および第3号議案については一括審議したい旨の説明があり、議場に諮ったところ異議なく了承された。

秋元貴行副幹事長より平成29年度運動方針案、羽生幹事長より組織・事業活動方針案並びに鎌田副会長より平成29年度の予算（平成29年5月1日～平成30年4月30日）につき詳細な説明がなされ第2号議案および第3号議案が上程された。



ここで議長は、議案の質疑応答に入った。

[質問]———小山会員（板橋支部）

会費収入が1000万円で、日司政連への寄付金が1200万円、先ほどの山北会員への答弁の中で実際に支払ったのは400万円だと。このようなことをいつまで続けるのですか。何らかの答えを出さないと日司政連に対して失礼ではないのか。現在、日司政連への評価が上がっています。日本司法書士会連合会の文書の中にも司法書士制度推進議員連盟の開催についての記載もあり、その活動を支えてがんばっているのは日司政連です。当政治連盟も資金的に厳しいのはわかるが、日司政連も財政的にいろいろな部分を削減している状況だと思われま。この状況について何も議論がされないのであれば、執行部としてどう考えているのかを示すべきであると思います。

[回答]———鎌田副会長

確かに日司政連への滞納が続いている状況ですが、当政治連盟でも日当が3000円で、ぎりぎり切り詰めて運営しております。行政書士の政治連盟は納入率が70～80%であり、当政治連盟の納入率25%に比べ格段の違いがあります。現在、各関連団体への協力を仰ぎ、会員の理解を得ながら納入率のアップを図る所存です。

[回答]———羽生幹事長

確かに資金的に言えば、日司政連への援助はできていないが、日司政連の大会、賀詞交歓会などでは、当政治連盟から役員的人的派遣を行っており、このような点もご考慮いただきたい。

[要望]———山北会員（中央支部）



決意がない。昔、総務といっしょに集金活動を行った。ぜひ集金活動をやろう。ここでやらないと、いつまで経っても会費は集まらない。

[要望]—————安井会員（目黒支部）

日司政連幹事長の安井です。他士業をみると、その本会といっしょに政連会費を集めているところが多い。司法書士会でも、ある単位会では本会といっしょに政連会費を集めているところがある。ただ、その前提としては入会の誓約書を取っておく必要があるだろう。野中政志東京司法書士会会長が支部長と会員向けの文書を出しているの、これを活かして支部長と政治連盟の役員がいっしょになって会員事務所を回ればそれなりの成果は上がるのではないかと。

[回答]—————大竹会長

叱咤激励ありがとうございます。私も会長になって政治連盟の本当の重要性を強く認識いたしました。行政の窓口に対してのみでは足りないところを議員を通じて要望を実現していくという意味において政治連盟は重要であると。この2年間は政治連盟の必要性を会員にわかりやすく説明してきたつもりです。都議会議員選挙において支部長と共に各支部を回り、そのときに法定相続情報証明に関して司法書士が職務上請求を使えないことはおかしいという現場の声を聴き、国会議員にその旨を伝えたことが、職務上請求が使用できることになった一つの要因であったと思っています。その意味でも、今後、支部長と共に政治活動をしていきたいと考えております。

[意見]—————福島会員（町田支部）



政連会費の納入に関してですが、私が支部長をしていたときには会費といっしょに徴収しておりましたが、誓約書まで取っていたわけではありませんが、ほぼ全員からいっしょに徴収しておりました。町田支部では、できるだけ政治連盟の活動を会員に伝える努力をしています。

ここで、議長は第2号議案および第3号議案につき採決を議場に諮ったところ、満場一致により議案は承認された。

### ●平成29年度運動方針●

- 1 司法書士業務全般に関する法律相談権の確立
- 2 司法書士自治に基づく懲戒制度の確立
- 3 使命規定の新設
- 4 周旋禁止規定の新設
- 5 成年後見制度の充実
- 6 空家問題・所有者不明土地対策への取り組み
- 7 相続登記推進関連要望（除住民票等の確保、保存期間延長）
- 8 登記制度の信頼確保とオンライン登記の普及・促進
- 9 簡裁代理権の充実
- 10 家事事件についての司法書士の活用
- 11 法務局の登記相談の根本的見直し
- 12 東日本大震災・福島原発事故への対応
- 13 首都直下型地震に対する防災対策

- 14 東京公嘱協会への協力・支援
- 15 リーガルサポート東京支部への協力・支援
- 16 法教育の推進
- 17 自殺対策への対応
- 18 東京地裁民事20部問題への対応
- 19 経済連携への対応
- 20 会社法等企業関連法への対応
- 21 登録免許税制から登記手数料制への移行の実現

### ●平成29年度組織・事業活動方針●

- 1 顧問議員、友好議員、司法書士制度推進議員連盟の有力議員等との連携、交流と情報収集の強化
- 2 司法書士他団体との協力関係の強化
- 3 広報・情報収集活動の強化
- 4 法規の検討および立案
- 5 財政基盤の強化
- 6 支部活動・地区活動および総務の強化

#### ◆第4号議案◆役員選任の件

羽生幹事長より、役員選任の経緯が説明された。

選挙管理委員長の新宿支部の石川幸太会員より選挙管理委員の紹介および選挙事務の報告があった。続いて幹事長および人数に満たない1名の役員については大竹会長より指名があり、以下の役員



員の選任が確定した。

### ●東京司法書士政治連盟新役員●

会 長	大竹由美子（新宿支部）
副 会 長	小林 慎（千代田支部）
”	高木 宏（新宿支部）
”	平柳 陽一（調布支部）
”	菅澤 明（大田支部）
”	高田 恭秀（港支部）
”	山本 健詞（中央支部）
”	徳本 和宣（墨田・江東支部）
”	長田 茂（杉並支部）
”	市川 英明（町田支部）
”	秋元 貴行（北・荒川支部）
幹 事 長	鎌田 克一（中野支部）
副幹事長	粕谷 浩（八王子支部）
”	金子 浩之（北・荒川支部）
”	小山 倫子（千代田支部）
”	今村秀一郎（大田支部）
”	渡邊 利明（江戸川支部）
”	奥村 達也（新宿支部）
”	辻 真美子（新宿支部）
”	旦保みどり（新宿支部）
”	近藤 徹（北・荒川支部）
”	中村 圭吾（港支部）
監 事	尾畑 浩（町田支部）
”	亀田 二郎（西多摩支部）

#### ◆第5号議案◆総務選任の件

羽生幹事長より、総務、名誉会長の選任に関する執行部提案の説明がなされ、議長より議場に諮ったところ賛成多数で執行部案が可決された。

#### ◆第6号議案◆大会宣言採択の件

旦保みどり副幹事長より、大会宣言案が読み上げられた。

ここで議長は、第6号議案につき採決を議場に諮ったところ満場一致をもって採択された。

## ●大会宣言●

2017年、自国第一主義を掲げる米国トランプ大統領の出現、英国のEU離脱、欧米での移民受入れ反対運動など、世界では保護主義の台頭が大きくなるとなり、政治経済環境に大きな変化が生じている。我が国においては、ここ東京では、昨年誕生した初の女性知事の下、2020年のオリンピック・パラリンピック開催を控え、真の国際都市への歩みが進められている。

このような社会情勢の中、我々司法書士も大きな分岐点に立たされているのではないだろうか。「司法書士は国家資格であり、司法書士制度に守られている」と考えがちであるが、はたしてそのとおりであろうか。

内閣府に設置された規制改革推進会議の「投資等ワーキング・グループ」においては、不動産登記制度改革が論点として浮上しており、司法書士の手の届かないところで、登記制度については司法書士制度に直接大きな影響を及ぼすことになるであろう論点が、論議されていくおそれがある。

周りの状況の変化に対して、常に注意深く、検討・対応をしていかなければ、意図せぬ方向に司法書士制度ごと流され、司法書士が消滅してしまうかもしれない現実を知るべきであろう。

近年、我々司法書士は、「空き家、所有者不明土地問題」「裁判業務」「財産管理」「成年後見」等、登記業務のみならず、国民の多様なニーズに応じてきた。しかし、それらに真に貢献できる職能集団であると国民から評価され続けるためには、この状況を静観してはならないのである。

東京司法書士政治連盟は、今こそ、司法書士制度推進の原点に立ち返り、国民から必要とされる法律専門職であり続けるため、適正な政治活動を通し、国政および地方政治に参

画し、司法書士制度の維持・発展に一丸となって邁進することを決意し、ここに宣言する。

平成29年 8月25日

東京司法書士政治連盟 第48回定時大会

議長より、議事進行への協力に謝辞が述べられ、全議事日程の終了が告げられた。議長、副議長降壇の後、菅澤明副会長が閉会の辞を述べ、また樋口庫造名誉会長の挨拶の後、最後に安井利国名誉会長の万歳三唱により、第48回東京司法書士政治連盟定時大会が終了した。



## ■あなたの声を政連に■

会報「青い空」では、より自由な、より親しまれる会報をめざし、あなたの声を求めています。

このような運動を展開してほしいなど、政治連盟に対する要望のほか、会員に対する呼びかけ、疑問、執行部に対するご批判等、建設的なご意見でしたら大歓迎ですので、ご遠慮なくお寄せください。

なお、誌面の都合上、1500字以内にてお願いいたします。

ご送付先は、東京司法書士会内政連事務局まで。

## 新役員紹介



副会長 小林 慎

このたび、4年ぶりに副会長に復帰させていただきました。政治連盟は、初めて総務に就任して以来、司法制度改革における簡裁代理権等の獲得の一方、規制緩和の時代の流れの中での資格者制度の見直し、そして、登記の地方自治体への移管などのさまざまな嵐の中で、司法書士を支えていただいている議員の皆様との強力な信頼関係を築きながら、精一杯活動させていただきました。

今後2年間、当面の最大の課題である司法書士法の改正を初めとし、国民に愛される司法制度のために力一杯汗を流すつもりですので、みなさまのご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



副会長 平柳 陽一

今回、東京司法書士政治連盟の副会長をさせていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

私が所属している調布支部では、支部総会などで樋口庫造先生が司法書士や司法書士政治連盟の歴史や活動について貴重なお話をしてくださる機会も多く、勉強させていただいております。また、私が調布支部長の頃には、どのように市などにアプローチするのかわからないところ、政治連盟の先生方に協力というより主導していただき、予算要望などをさせていただきました。

このように今までお世話になっている政治連盟の諸先輩方を見習いながら、今後の司法書士制度の発展に寄与できるよう、若輩者ですが、がんばりたいと思います。



副会長 秋元 貴行

複雑な社会情勢の中で、司法書士という存在が、今後も必要とされ、存続・期待される職業であり続けるために、さまざまな社会貢献とその広報活動によって、広く国民の理解を深めることが先決ととらえます。

東京司法書士政治連盟は、個々の会員の代わりに、立法府にかかわる国会議員や区市町村議員に法改正や法制度の不備、地域の問題を指摘し、あるいは行政や行政の長に対して、臨時的に必要な措置や裁量を検討していただく機会の場に出席するなど活動しております。今期はさらなる飛躍・発展をめざし邁進する所存です。





### 副会長 市川 英明

副幹事長を2期4年務めまして、このたび、副会長に就任いたしました町田支部の市川英明です。

政治連盟に携わる者として、司法書士制度の維持発展のために邁進するとともに、我々司法書士が安心して仕事ができる環境を整えることを目標に活動してまいります。そのためには、司法書士制度に理解のある顧問や友好議員の方々と常に密接にかかわり合い、今まで以上の信頼関係を構築していくことに全力を尽くすとともに、会員の皆様の政治連盟へのご理解ご協力をいただけるよう、その活動をわかりやすくお伝えする努力をしなければならぬと考えております。



### 副幹事長 近藤 徹

政治、といいますと、「できれば少し距離をおきたいもの」というのが、司法書士の、あるいは、多くの日本人の偽らざる気持かと思います。できれば、苦勞することなく自分にとって都合のいい世の中になってほしいというのが本音です。ですが、自分以外の周りの人がそのようなことを言っていれば、「それは難しいでしょ」とかなりの確信をもって言えると思います。残念ながら、

民主主義というのは、主権者にそれなりの負担をかけるしくみのようです。それに関与していったものの声がより反映されやすい社会のようです。であるならば、ということで、東京司法書士政治連盟として社会に、政治に関与してみようと思っています。よろしくお願いします。



### 副幹事長 中村 圭吾

このたび、副幹事長になりました港支部の中村圭吾です。これまで東京青年司法書士協議会で4年にわたり、活動してまいりました。本年5月の法定相続情報証明制度の導入にあたっては、職務上請求書（1号様式）が当然使えるべきだと考え、個人的にも取り組んでおりましたが、日本司法書士政治連盟、東京司法書士政治連盟の力で状況が一変し、実現へと向かったことを目の当たりにし、あらためて政治連盟の大事さを実感した次第です。資格者代理人方式の導入をはじめ、司法書士を取り巻く状況は今後ますます変容していくことと思います。その中で、制度の担い手である私たちの声を反映した、よりよい制度にするためには、政治連盟の力がとても重要です。いっしょに盛り上げていきましょう。

連  
載



# 幹事長はこう動いた！

幹事長 鎌田 克一

第29回

平成29年8月25日(金)に開催された東京司法書士政治連盟（以下、「当政治連盟」といいます）の第48回定時大会で、幹事長に就任いたしました。

事前の打診があり、正直なところ、私に幹事長が務まるのか思い悩みましたが、重い決断をして受けることとなりました。どうぞ、よろしく願います。

少し自己紹介をすると、平成2年に千代田支部で司法書士登録をし、先輩のもとで居候をして、平成5年に中野で独立開業いたしました。当時は、政治連盟というのは好きではなく、会費も納めていませんでした。その後、支部の役員となり、支部長もやりました。

この間に司法書士界では、大きな変動が起きました。具体的には、簡裁代理権の司法書士への開放であり、これに端を發した行政書士の商業登記開放の問題でした。冷静にこの事態をみたときに、政治連盟の働きがなければ、簡裁代理権の獲得も、行政書士の商業登記参入阻止もできなかったことを実感しました。これが、私の政治連盟に足を踏み入れるきっかけでした。いま、司法書士界は、空き家・土地所有者不明問題、成年後見制度の利用の促進に関する法律（以下、「成年後見制度利用促進法」といいます）、司法書士法改正問題など、課題はたくさんあります。

この問題も政治連盟なくしては進まないものと思っています。現在でも、過去の私のように政治連盟は好きでないからとか、政治連盟の努力不足からか政治連盟の役割を理解できないなどの理由で、会費の納入をいただけない方が多数いることは事実ですが、これを克服しながら、微力ですが、幹事長として、東京司法書士会（以下、「東京会」といいます）と協力して、会員の皆様のために奮闘していきたいと思えます。

さて、今回は、8月25日(金)から10月31日(火)までの幹事長としての活動を報告します。

○平成29年8月25日(金)

当政治連盟の第48回定時大会では、多くの国会議員や、小池百合子東京都知事のご出席とご挨拶をいただき、無事終了したことに安堵した。今日から、幹事長としての仕事が始まることでその任務の重さを実感した。

○8月31日(木)

自民党中野区議団への予算要望に支部長ほか支部役員と参加した。空き家問題、除住民票当の保存期間の延長問題、成年後見制度利用促進法による基本計画の推進を要望した。

○9月7日(木)

公明党中野区議団への予算要望に支部長ほか支部役員と参加し、同様の要望を行った。

○9月8日(金)

都議会民進党と都議会日本共産党への予算要望を、東京会、公益社団法人東京公共嘱託登記司法書士協会、公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート東京支部、東京青年司法書士協議会と共に行った。熱心に要望を聞いてくれたことに感謝したい。

なお、私の幹事長就任前だが、8月3日(木)には、都民ファーストの会、公明党、自民党への同様の予算要望を行った。

○9月22日(金)

東京会の支部長会を傍聴した。最後に挨拶の時間をもらい、大会の御礼と当政治連盟の活動報告をした。私の支部長時代と違い、資料は紙ではなく一人1台のパソコンの中にあり、アナログ人間の私にとっては驚きであった。

○9月25日(月)

安保法制に反対する司法書士の会主催の憲法講演会に出席した。憲法改正についてはいろいろな意見があるが、私は憲法9条の大切さを感じた。

○9月28日(木)

東京都選挙管理委員会に出納責任者の変更と事

務所の住居表示実施に伴う変更届を出した。

○10月2日(月)

当政治連盟の役員会を開催した。9月28日(木)、臨時国会冒頭に衆議院が解散されたことを踏まえて、衆議院議員選挙の推薦候補の審議を行い、19名の推薦を決めた(のちに1名追加して20名となった)。

幹事長就任早々に、大きな仕事が舞い込んでしまった。やることは一つだ。

○10月6日(金)

井上信治衆議院議員候補、松本文明衆議院議員候補の推薦状を事務所に届けた。どちらの候補も不在であったが、選挙区が一部変更となったため、新しい選挙区域を飛び回っているとのことであった。今回の選挙の難しさを実感した。

○10月10日(火)

衆議院議員選挙の公示がなされ、選挙がスタートした。当政治連盟役員全員が各候補の出陣式や第一声街頭演説に走り回り、私も、地元の松本文明衆議院議員候補のもとに駆け付けた。

○10月22日(日)

衆議院議員選挙の開票日。テレビの前に釘付けとなり、開票結果を見守った。当政治連盟推薦議員のうち残念ながら1名落選となったが、19名が当選した。今後のお付き合いが楽しみである。

○10月30日(月)

高木陽介衆議院議員のパーティーに参加した。久しぶりの参加であったが、臼井伸介昭島市長をはじめ、各自治体の議会の長も参加していた。参加者と名刺交換をし、空き家問題、除住民票等の保存期間延長問題などについて有意義な意見交換ができた。

○10月31日(火)

定時大会後、初の総務会を開催した。定時大会で新しく選任された総務が多数参加し、盛り上がった議論がなされ、また、総務会長・副総務会長、地区支部長の選任がなされた。今後が楽しみである。

東京司法書士政治連盟活動日誌

平成29年

- |          |   |          |  |
|----------|---|----------|--|
| 5月2日(火)  | 役員会   | 5月22日(月) | 公嘱協会杉並地区総会、大口善徳衆議院議員訪問                 |
| 5月8日(月)  | 大口善徳衆議院議員訪問                                 | 5月23日(火) | 支部長会、保坂展人世田谷区長訪問、吉原修都議会議員都政報告会、清和政策研究会 |
| 5月9日(火)  | 公嘱協会新宿地区総会、水月会                              | 5月24日(水) | LS東京支部総会、政策・法規委員会                      |
| 5月10日(水) | 公明党フォーラム、公嘱協会台東地区ほか合同地区総会                   | 5月27日(土) | 東京会拡大理事会、小山くにひこ都議会議員候補後援会              |
| 5月11日(木) | 自民党本部訪問—所有者不明土地問題、公嘱協会北・荒川支部総会              | 5月28日(日) | 荒木ちはる都議会議員候補事務所開き                      |
| 5月12日(金) | 小磯善彦都議会議員都政報告会                              | 5月29日(月) | 下村博文衆議院議員パーティー                         |
| 5月15日(月) | 長島昭久衆議院議員昼食勉強会                              | 5月30日(火) | 次年度打合せ                                 |
| 5月16日(火) | 三多摩支会定時総会、東京会入会式                            | 5月31日(水) | 世田谷区防災街づくり、広報委員会                       |
| 5月17日(水) | 豊島区都市整備部長等・高橋佳代子区議会議員意見交換                   | 6月1日(木)  | 秋田一郎都議会議員候補・小磯善彦都議会議員候補決起集会            |
| 5月18日(木) | 荒川区住民戸籍課長懇親会                                | 6月2日(金)  | 未来の会役員会                                |
| 5月19日(金) | 公嘱協会板橋地区・府中地区総会、公明党フォーラム調布、鈴木きんじ都議会議員候補決起大会 | 6月3日(土)  | 関東ブロック総会、北区自民党街頭演説会                    |
| 5月20日(土) | 東京会総会                                       |          |  |

6月4日(日)	荒川区公明党駅前街頭演説会、崎山ちしょう都議会議員候補街頭演説会	7月19日(水)	河村建夫議連会長訪問
6月5日(月)	会計監査会	7月20日(木)	保岡おきはる衆議院議員訪問、東京会入会式
6月6日(火)	公明党新宿区議団打合せ、役員会	7月21日(金)	支部長会傍聴
6月7日(水)	公明党フォーラム豊島	7月27日(木)	新宿区公明党区議団予算要望
6月8日(木)	議会・選対委員会	7月28日(金)	東京会理事会傍聴、小山くにひこ都議会議員都政報告会
6月9日(金)	公嘱協会総会、高木けい衆議院議員懇談会、北区自民党予算要望	8月1日(火)	石井啓一国土交通大臣表敬訪問—相続登記推進要望、新宿区空き家対策有識者会議、日司連・日司政連協議会
6月10日(土)	北区自民党演説会	8月2日(水)	予算要望5団体打合せ
6月11日(日)	荒木ちはる都議会議員候補集会	8月3日(木)	高村正彦自民党副総裁朝食勉強会、都議会公明党予算要望、都民ファーストの会予算要望
6月12日(月)	大口善徳衆議院議員訪問、秋田一郎都議会議員候補決起集会、総務会	8月4日(金)	大口善徳衆議院議員打合せ、法務省民事局訪問
6月13日(火)	自民党荒川区議会議員団会議、荒川区自民党予算要望、大門さちえ都議会議員候補事務所訪問	8月8日(火)	協同組合総代会
6月14日(水)	田の上いくこ都議会議員候補事務所推薦状交付、公明党政策要望懇談会、大松あきら都議会議員候補集会	8月9日(水)	保岡おきはる衆議院議員朝食勉強会、上川陽子法務大臣表敬訪問、役員会
6月15日(木)	松原仁衆議院議員国政報告会、三宅しげき都議会議員候補決起集会	8月10日(木)	自民党都議団訪問、会館防災会議打合せ
6月16日(金)	栗林のりこ都議会議員候補事務所開き、広瀬まき都議会議員候補選対会議	8月17日(木)	高木美智代厚生労働副大臣表敬訪問—成年後見関連要望
6月17日(土)	公明党フォーラム荒川	8月18日(金)	平口洋法務委員長表敬訪問、大会準備会議
6月18日(日)	吉原修都議会議員候補選対会議	8月19日(土)	日司政連常任幹部・ブロック代表者合同会議
6月19日(月)	田島和明都議会議員候補推薦状交付、自民党各種団体総決起集会	8月21日(月)	豊島区空き家訪問
6月20日(火)	栗林のりこ都議会議員候補・高橋なおき都議会議員候補・大門さちえ都議会議員候補事務所訪問、上野和彦都議会議員候補推薦状交付	8月23日(水)	河合克行衆議院議員訪問
6月21日(水)	大口善徳衆議院議員訪問	8月24日(木)	大会来賓との打合せ
6月22日(木)	堀こうどう都議会議員候補事務所訪問、大松あきら都議会議員候補事務所開き、広瀬まき都議会議員候補総決起大会、東京会入会式	8月25日(金)	日司連空き家・所有者不明土地対策部、第48回定時大会
6月24日(土)	LS総会	8月29日(火)	北区自民党予算要望
6月29日(木)	大会実行委員会	8月30日(水)	野田聖子総務大臣表敬訪問—相続登記推進要望、山田美樹衆議院議員国政報告会、北区公明党予算要望
7月3日(月)	吉原修都議会議員・田の上いくこ都議会議員・上野和彦都議会議員ほか当選挨拶	8月31日(木)	葉梨康弘法務副大臣表敬訪問、新宿区危機管理部長打合せ、民進党新宿区議団・中野区自民党予算要望
7月4日(火)	土地家屋調査士政治連盟大会、役員会	9月4日(月)	役員会準備会議
7月5日(水)	与謝野馨先生葬儀	9月5日(火)	新宿区空き家対策有識者会議、新宿区危機管理部長・秘書課等打合せ、未来の会
7月8日(土)	関東ブロック政治連盟連絡協議会	9月6日(水)	世田谷区空き家問題担当者意見交換会、公明党板橋区予算要望
7月9日(日)	吉住健一新宿区長の会総会	9月7日(木)	山下貴司法務大臣政務官訪問、中野区自民党予算要望、東京財団所有者不明
7月11日(火)	議会・選対委員会		
7月14日(金)	金田勝年法務大臣表敬訪問		
7月18日(火)	大会実行委員会		

	土地問題セミナー		原一秀衆議院議員候補街頭演説、木原誠二衆議院議員候補決起集会
9月8日(金)	吉野正芳復興大臣表敬訪問、都議会民進党・都議会共産党予算要望、担保機能・資産評価研究会	10月8日(日)	松本洋平衆議院議員候補・平将明衆議院議員候補・長島昭久衆議院議員候補街頭演説
9月11日(月)	東京会理事会傍聴		
9月12日(火)	公明党区議団議会質問打合せ	10月9日(祝)	下村博文衆議院議員候補街頭演説、小倉將信衆議院議員候補決起大会
9月14日(木)	役員会準備会		
9月15日(金)	広報委員会、東京会空き家問題対策委員会	10月10日(火)	衆議院議員選挙公示、推薦候補20名全員の出陣式・事務所訪問
9月19日(火)	世田谷区防災街づくり基本計画意見交換	10月11日(水)	山田美樹衆議院議員候補街頭演説・電話支援、小倉將信衆議院議員候補選対会議
9月20日(水)	5団体要望取りまとめ		
9月21日(木)	立川市空き家訪問、新宿区危機管理課訪問、東京税理士政治連盟大会	10月12日(木)	石原伸晃衆議院議員候補演説会
9月22日(金)	自民党都連事務局挨拶・要望書交付、日司連空き家・所有者不明土地問題対策部、支部長会傍聴	10月13日(金)	山田美樹衆議院議員候補街頭演説、伊藤達也衆議院議員候補事務所訪問、調布市空き家対策部門意見交換会
9月25日(月)	山下貴司法務大臣政務官政策勉強会、長島昭久衆議院議員昼食勉強会、安保法制を考える会	10月15日(日)	新宿ふれあいフェスター空き家問題啓発活動（新宿区空き家対策部署、池田裕一自民区議団幹事長、山田美樹衆議院議員候補、海江田万里衆議院議員候補など）
9月27日(水)	高木けい自民党衆議院議員パーティー		
9月28日(木)	衆議院議員選挙推薦打合せ、小倉將信衆議院議員講演会会議、東京都選挙管理委員会会計責任者変更届け	10月16日(月)	吉住健一新宿区長意見交換会、戸塚地区役員会、平将明衆議院議員候補街頭演説、山田美樹衆議院議員候補演説会
9月29日(金)	東京6団体連絡協議会、東京会空き家問題対策委員会	10月17日(火)	小倉將信衆議院議員候補街頭演説
10月2日(月)	役員会	10月18日(水)	山田美樹衆議院議員候補各種団体決起集会、越智隆雄衆議院議員候補街頭演説
10月3日(火)	会館防災訓練、会長・幹事長打合せ		
10月4日(水)	広報委員会、野中政志東京会会長対談、山田美樹衆議院議員候補推薦状交付、太田昭宏衆議院議員候補事務所開き	10月19日(木)	石原伸晃衆議院議員候補・下村博文衆議院議員候補街頭演説
10月5日(木)	保岡おきはる衆議院議員モーニングセミナー、櫻田義孝衆議院議員候補政策勉強会、衆議院議員選挙推薦状手配・交付準備、高木美智代衆議院議員候補推薦状交付、山田美樹衆議院議員候補公選ハガキ準備、小倉將信衆議院議員候補事務所開き	10月20日(金)	山田美樹衆議院議員候補街頭演説
10月6日(金)	山田美樹衆議院議員候補・菅直人衆議院議員候補・鴨下一郎衆議院議員候補・井上信治衆議院議員候補推薦状交付	10月21日(土)	山田美樹衆議院議員候補・小倉將信衆議院議員候補街頭演説、最終日自民党街頭演説（安倍晋三内閣総理大臣応援）
10月7日(土)	山田美樹衆議院議員候補選対会議、菅	10月23日(月)	山田美樹衆議院議員選挙報告会
		10月24日(火)	吉住健一新宿区長意見交換会
		10月26日(木)	東京都空き家対策連絡協議会、広報委員会
		10月27日(金)	日司連空き家・所有者不明土地問題対策部
		10月29日(日)	小倉將信衆議院議員選挙報告会
		10月30日(月)	高木陽介衆議院議員パーティー
		10月31日(火)	総務会

安全

安心な登記処理のために

正確

適正で正確な登記のために

迅速

大量な登記の迅速処理のために

公益社団法人  
東京公共嘱託登記司法書士協会

# — Come and join us! —

司法書士の職能を積極的に官公署や市民の皆さまに周知させ、  
社会の発展・安定のために寄与していきましょう。

## — 社員活動 —

### 1. 官公署からの受託業務

協会が受託した案件を配分します。業務完了後に報酬支払。

### 2. 研修会への参加

協会主催研修会の開催を、いち早くメール等でお知らせします。  
日司連等研修単位付与研修。

### 3. 委員会活動への参加

情報提供委員は事務所においても委員会活動ができ、どなたでも公嘱活動を支えることができます。

### 4. 地元での一般市民向け出前講座「相続と遺言」の講師や運営スタッフ活動

地元の自治体や町内会などからの依頼による出前講座を開催しています。  
講師などとして、地元への貢献活動を行えます。

### 5. 登記制度上の問題を考えます

新しい制度対応や何気ない疑問など情報交換をし、お互いを助け、高めます。

**東京公共嘱託登記司法書士協会は、  
あなたの入会を待っています！**

★公嘱協会主催研修 テーマ「権利登記実務研修会(月1回)」

日時: 第1回 平成29年12月26日(火) 18:00~20:00

第2回 平成30年1月23日(火) 18:00~20:00

第3回 平成30年2月6日(火) 18:00~20:00

皆様のお仕事をお手伝いいたします。

### 金融・保険事業

司法書士総合補償制度  
業務用印紙・現金・小切手等補償制度  
事業資金貸付制度  
小規模企業共済制度  
中小企業退職金共済制度  
各種保険の紹介、ローンの斡旋

### 労働保険 事務組合事業

雇用保険・労災保険事務  
事業主の特別加入  
保険料の分割納付  
労働保険研修会の開催

### 教育情報事業

司法書士手帳の発刊  
組合公式サイトによる情報発信  
実務書籍の編集・出版  
登記先例検索サービスの提供  
講習会の開催

# 東京司法書士 協同組合

### 福利厚生事業

福利厚生制度  
(ホテル・レジャー施設等提携)  
レクリエーションの企画  
百貨店・特約店の提携  
TDRとの提携・人間ドック補助

### 共同購買事業

業務関連必需品の斡旋販売  
・登記関連用紙  
・業務関連書籍  
・司法書士向けソフト等  
組合出版書籍の販売  
ギフト・オフィス関連用品の斡旋販売  
切手・印紙類等の販売

お手伝いします。  
お気軽に  
お問い合わせ  
ください。



労働保険事務組合

## 東京司法書士協同組合

〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町4番37号 司法書士会館2階

Tel 03-3359-0967 Fax 03-3353-8366

<https://www.tsknet.jp/>

●編集後記●

■衆議院選挙の当日、あいにくの雨で投票会場になっている小学校の校庭もぬかるんでいました。投票所に向かって歩いていると、私の前を、杖をつき傘をさしておぼつかない足取りで歩いている80歳はゆうに超えているかと思われる女性を見かけました。思わず、「大変ですね」と声を掛けました。「投票しないと変わらないからね」との返事。私は投票所になっている校舎に先に着き、その女性にビニール製の傘袋を渡しました。すると息を苦しそうにしていたので、「大丈夫ですか」と心配になり言いました。「すみませんね。肺がんを患い、歩くと息が苦しいので、少し休んでから中に入るのだから先に行ってください」とのこと。彼女の選挙にかける思いに唯々感服し、投票所をあとにしました。 (山崎)

■私だけかな。

1. 吉野家で食事をしている人たちの半数以上は、変な箸の持ち方をしていると感じているのは私だけかな。
2. パチンコ店で、トイレで用を足した後、手を洗わない人が多いと思うのは私だけかな。
3. バーやクラブで、製氷機でつくられた氷を便所氷と呼ぶのは私だけかな。
4. 痛風で、発作が起こる前に予兆があり、ロキソニンを飲んで発作を防ぎ、かつ内臓をアルコール消毒しているのは私だけかな。
5. ビルの中で、どこに喫煙所があるかを感覚的にわかってしまうのは私だけかな。
6. 鮭屋で、「ウチはコース料理しかありません」と言うお店がさほどうまくないと感じるのは私だけかな。
7. 東京ディズニーランドで、不細工なカップルほど被り物をしてイチャイチャしていると思っ  
ているのは私だけかな。

8. 法務局の新宿出張所と江戸川出張所のトイレ洗面台の蛇口を見ると、力石徹を思い出してしまうのは私だけかな。 (高田)

■先日、区役所の窓口で呼ばれて立ち上がろうとしたら、ビリッと腰が痛くなり固まってしまった。軽いギックリ腰。窓口では、数回受付番号を呼ばれて、終いには名前を呼ばれ始めたので10mくらい離れた所から「聞こえてますけど動けないですー」と、言う羽目に。数日後、病院で腹筋運動の方法を習った。まず、膝を立てて仰向けに寝る。背骨はS字なので、腰と床の間に少し隙間ができる。その隙間に手のひらが下を向くように両手を入れる。その手を腰で潰すように15秒くらいお腹に力を入れて押す。これを1日15回くらいやる。するとあら不思議。1週間くらいでズボンのベルトの穴が一個ずれてくる。お腹周りが気になる方にもお勧めです。 (近藤)



東京司法書士政治連盟広報委員会

委員長 金子 浩之  
副委員長 高田 恭秀  
(広報担当副会長)  
副委員長 李 知美  
委員 粕谷 浩  
委員 旦保 みどり  
委員 辻 真美子

委員 近藤 徹  
委員 渡邊 一男  
委員 山崎 敏夫  
委員 杉山 昭子  
委員 小関 研太郎  
委員 佐藤 祐一  
委員 荒 早苗

委員 阿部 文香  
広報担当  
副会長 菅 澤 明  
オブザーバー  
星野 高久